

医工連携イノベーション推進事業（開発・事業化事業）
中間評価結果

1. 補助事業課題名 : 小児先天性心疾患患者の救命と QOL 改善を目指した最適な術式決定を支援する心臓シミュレータ “ped UT-Heart” の開発と事業化
2. 補助事業代表者氏名（所属） : 白石 公（ジャパンメディカルデバイス株式会社）
3. 中間評価結果 : 令和 6 年度末で終了

<評価コメント>

医師の経験に強く依存している小児の心臓手術に対して、予後を推測できるようになることで治療成績の改善につながる提案であり、極めて社会的意義が高いと考えられる。日本学士院賞や日本オープンイノベーション大賞における厚生労働大臣賞を受賞するなど高評価を得ていることから、優れた技術であると考えられる。

しかしながら、薬事戦略・保険戦略・ビジネス戦略が不明瞭な状態であり、事業性を勘案して令和 6 年度末で終了が妥当と判断する。今後、体制の立て直し等を行い、この唯一無二の技術が日の目を見ることを期待する

以上